

エコツーリズム戦略の策定意義

「エコツーリズム戦略とは？」

・エコツーリズム戦略の定義

エコツーリズム戦略とは、知床型エコツーリズム推進のため、世界遺産地域を管理し、享受し、活用する様々な立場の者にとって共通の将来目標と、それに至るための方法を定めたもの。

「なぜエコツーリズム戦略が重要か？」

- エコツーリズムの推進を担う仕組みづくりに必要だから。

・評価軸を共有することが重要である。

世界自然遺産地域におけるエコツーリズムを確立させる上で、外すことのできない評価軸を定め、知床型エコツーリズムの定義を定めることで、問題対処を容易とすることに加えて将来のあるべき方向性が見えてくる。

・将来目標を共有することが重要である。

世界自然遺産地域に相応しいエコツーリズムの到達点のイメージを多様な立場の者と共有することで、保護と利用に関する統一的な方針・ルールのあり方が見えてくる。

・問題解決のための方法を共有することが重要である。

世界自然遺産地域に相応しいエコツーリズムの推進を行うために、多様な立場の者が異なる意見を尊重し合いながら、それぞれの役割を担い、共通の評価軸を使い、共通の目標に至るためのプロセスを決めておくことで、問題対処を容易とすることに加えて将来のあるべき方向性が見えてくる。

「IUCNからの勧告に適切に対応していくことが重要」

・エコツーリズムの取り組みは高く評価されているが、さらに進める観点から、エコツーリズムと地域振興を連携させていくことが重要である